

## ■ 稲沢市議会新しい委員会構成 (2013. 10. 1現在 敬称略)

稻沢市議会議員の皆さんのお手元に、新しい常任委員会配属が決まりました。会派別構成は新世会12名、誠和会7名、市民クラブ4名、共産2名、公明2名、行動優先夢会議2名、尾張新都1名です。

●議長 野村英治(誠和会) ●副議長 山田一己(新世会) ●監査委員 魚住明(市民クラブ)

委員会名	委員長	副委員長	委 員				
総務委員会	木村喜信 (新世会)	加藤孝秋 (公明)	長屋宗正	東野靖道	(以上新世会)	野村英治	網倉信太郎
			(以上誠和会)	<b>星野俊次</b>	(市民クラブ)	渡辺幸保	(共産)
厚生委員会	平野寛和 (誠和会)	向嶋政雄 (新世会)	今井公平	加藤錠司郎	平田光成	(以上新世会)	渡辺 菱
			(誠和会)	<b>魚住 明</b>	(市民クラブ)	桜木琢磨	(行動)
建設委員会	六鹿順二 (新世会)	<b>木全信明</b> (市民クラブ)	杉山茂和	(新世会)	川合正剛	服部 猛	(以上誠和会)
			朽木敏子	(公明)	栗田文雄	(行動)	
文教経済委員会	野々部尚昭 (尾張)	大津丈敏 (新世会)	山田一己	内藤悦雄	(以上新世会)	出口勝実	(誠和会)
			<b>遠藤 明</b>	(市民クラブ)	曾我部博隆	(共産)	

## ■愛知県・稻沢市総合防災訓練終了

9月1日(日)防災の日、早朝から正午過ぎまで、サリオパーク祖父江で、「**自助・共助そして公助へつながる地域の防災力**」をテーマに愛知県との初めての総合防災訓練が実施されました。前日の準備は猛暑の中、片付けは雨の中、また、それまでの準備期間を含め多くの皆様のご尽力、ご協力、ご参加のもと、各種訓練を通じて、大規模災害発生時における迅速かつ的確な応急活動のための協力体制の確立や、地域の連携を活かした防災力の強化、防災意識の高揚を図ることができました。



航空自衛隊の水難救助訓練

鈴木純事務所 稲沢市稻島11-24

# 愛知県議会報告

# 民主党愛知県議員団

責任者:鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2  
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

# 荻須記念美術館 開館30周年

9月定例愛知県議会は9月19日に開会し、民間航空機生産・整備拠点の整備に向けた県営名古屋空港の立体駐車場整備や地域医療の再生推進、技能五輪・アビリンピックあいち大会2014の開催準備、防災を主とした公共事

11月9日(土)10日(日)に  
**B-1グランプリin豊川**開催!



警察委員会では委員長の立場から、警察官幹部の不祥事に対し綱紀粛正の徹底と情報漏洩の全容解明および本委員会への報告を求めました。また、一般会計・特別会計決算特別委員会委員に選任されました。



稲沢市 鈴木純さん(48)＝民主  
大きな票数をいただき、責任の重さ  
を痛感します。おごらす謙虚に一生懸  
命に、そして皆さんの期待を背に正々  
堂々と働きます。まずは、市議時代に  
は当然だった政務調査費の報告や領取  
書公開、費用弁償の実費切り替えなど  
を県議会の中で訴えたい。稲沢市の課  
題である都市計画をはじめ、地域の医  
療体制の問題、公的病院のあり方な  
ど、地域の実情をしつかりと把握し、  
公開の場で県民の皆さんに分かりやす  
いよう論議したい。県当局の施策や予  
算をチエックするだけの立場ではな  
く、われわれ議員も地域に根差した政  
策提案能力を養い、地方の時代にふさ  
わしい二元代表制の確立を目指してい

県議会に初当選させて頂いた2007年のインター  
ヴュー(平成十九年四月十日中日新聞・左囲み欄)に答え、  
新人議員を中心活動し、領収書は一円から公開、議会開  
会中の費用弁償は一万五千円+実費から交通費の実費の  
みになりました。政調費のマニュアルも議会で作成しまし  
たが、新年会や地域の総会で飲食が伴つても意見交換が主  
と自身が判断すれば充当でくるなど議員の良識に任せる  
部分もあり、発覚した問題を考えると厳格化せざるを得な  
いと思います。

民主党県議団では今回の問題を受け、政党・他の議員の後  
援会や政治資金パーティー等の会費は認められないとする

徹底を確認すると伴に、規律委員会を設置し、飲食を伴う総会等の会費の政務活動費(研修費、会議費)充当の適否など検討しています。鈴木じゅん鈴木は県議会に5人も在職の平成24年度政務調査費は、議員個人分5,500,016円(利息含むをいただき、主に議会報告の印刷配布等の広報費に全額の七十一%を支出。次が人件費(郵送作業など広報費分も人件費に計上しています)で十八%です。他で問題となつた支払証明書は調査研究費、研修費の名鉄・JRの交通費計八万五千円を計上。詳細は県議会のHPで公開しています。調査等の報告書は鈴木のHP(<http://www.step21.net>)に掲載。初心を忘れず、未米ぐぐぐいもかづくりへ一生懸命働きます。

▲写真はあいちトリエンナーレ2013の宣伝を兼ねてトリエンナーレTシャツ(1680円?)を着用しての街宣の記念?撮影です。

# 愛知県議会議員 (稻沢市選出)

すずき

## 平成25年愛知県議会9月定例会一般質問要旨

**すずき 純**  
JUN SUZUKI

### ■新しい地域づくりビジョンについて

大村知事初めての本県の重要な指針となる「新しい地域づくりビジョン」は、リニア中央新幹線の開通予定である2027年の先、2030年を見通すものであり、また、目標年度の2020年は東京オリンピック、パラリンピックの年にあたる。東京がインフラの整備を進めることにより一極集中が進むことが予測され、リニアインパクトのマイナスの影響、いわゆるストロー効果によって、活力を増す東京にこの地域の活力が吸い取られてしまうのではないかと危惧される。

そこで、新しい地域づくりビジョンの有識者懇談会において、リニア中央新幹線の影響についてどのような議論がなされているのか、そして、議論を踏まえ本県の地域づくりについてどのように方向づけていかれるのか伺う。



**【知事答弁】**リニア大交流圏の西の拠点として首都圏に対しても強みを發揮しうる独自の都市機能や産業集積、魅力の向上を図りながら、関西、北陸圏も視野に入れた高い求心力をもつ大都市圏を目指していくために、空港・リニアを中心とした交通体系の形成や当地域の最大の強みである産業の革新的な強化などに取組む。

### ■航空宇宙産業を支える県営名古屋空港について

中部国際空港の開港と同時にスタートした県営名古屋空港一名古屋飛行場は、コミューター航空、ビジネス機など小型航空機を中心とする新しい都市型の総合空港として再出発し、2015年3月に指定管理期間の区切りである10年目を迎える。現在は、県や地元自治体の支援、航空会社の経営努力に加え、コミューター航空そのものが、不定期から定期へ、座席数も100席以下に拡大されたことや、利便性の良さ等から、利用が高まっている状況にある。一方、中部国際空港は、開港後数年間は、旅客数が1000万人を超えていたが、中部国際空港(株)が定めた中期計画に掲げている「2014年に1200万人」という目標の達成は、不透明な状況である。こうした両空港の状況から、中部圏全体の観点、さらには、民活空港運営法など、空港を取り巻く状況変化を踏まえ、中部国際空港との関係を、今一度検討する時期に来ていると考える。

さらに、県営名古屋空港に求められる機能は、航空宇宙産業の拠点として位置付け、整備を推進していくことであり、県営名古屋空港隣接地を活用した民間航空機の生産・整備拠点の誘致事業は大変重要と考えている。

そこで、中部国際空港との関連、航空宇宙産業の拠点としての新しい観点も踏まえ、県営名古屋空港の今後の役割について県当局の考え方を伺う。



**【地域振興部長答弁】**中部国際空港と県営名古屋空港は、連携、補完の関係にあり、県営名古屋空港が、既存のコミューター航空事業等と両立しながら、航空機産業拠点の役割を果たしていくため、量産される完成機の駐機場所の確保などの課題であることから、引き続き本県を中心に関係機関と連携しながら取組みを進める。

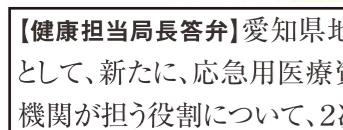
### ■災害医療対策について

被災地における医療の拠点として大きな役割を果たすことが期待されている災害拠点病院は、県内に34か所と、東京都の70か所に次いで全国で2番目に多い整備数となっているが、多数の負傷者が発生する大規模災害時には、災害拠点病院だけでは、決して十分な医療を提供することはできない。

災害拠点病院を含めた全ての医療機関が、その機能に応じて災害医療を担う体制を整備することが重要であり、県内97か所の地域の2次救急病院を、災害拠点病院の機能を補完する、たとえば『準災害拠点病院』というように格付けをして、災害時の役割分担を明確にし、県の医療計画等に位置付け、施設機能の強化を図ることが必要である。県内の2次救急病院の耐震化率は、62.5%にとどまっており耐震化などを促進することは喫緊の課題と考える。

そこで、災害時に地域住民の安心・安全を確保するために、災害拠点病院と連携が期待される2次救急病院の機能強化についての取組みを伺う。

**【健康担当局長答弁】**愛知県地域医療再生計画において、2次救急医療機関の災害対策機能を強化することを目的として、新たに、応急用医療資器材や衛星電話などの整備費を対象とした補助制度を設け、災害時に地域の医療機関が担う役割について、2次医療圏ごとに関係者による検討会議を設置する。



凡例

● 救命救急センター

□ 災害拠点病院

△ 社会保険中京病院



### ■警察委員会県内調査

平成25年8月19日と26日の両日、委員長を務める警察委員会の県内調査を実施しました。一家惨殺事件を昨年末解決した蟹江警察署では、老朽化、狭隘化が進み、海拔-1.4mに位置することから、津波などに対する災害警備活動への対策を調査しました。建替え問題は警察部会(次項)で議論しています。



金城埠頭で厳しい交通機動隊の白バイ訓練を視察、女性隊員も選抜

県内で初めて大府市に高齢者・障がい者等横断支援装置を、高齢者や障がいを持った方などが、より安全、円滑に信号交差点を横断できるよう設置



愛知県武道館で、警察官の気力及び体力の鍛成並びに職務遂行に必要な術技能の向上を目的として、日々訓練している剣道、柔道、逮捕術等の警察術科の訓練のもうを視察

### ■県議団警察部会活動

9月補正予算額の9,767万+2,362万余円は、通学路における歩行者用信号の増設(37か所)や交通事故交差点等のLEDの交換、道路標識・標示の整備等です。県内の信号機設置件数13,240基の内、3割弱が耐用年数の19年を超えていました。

10月11日に提出した、知事への提言書には、①警察署の建替え及び警察関係施設の整備、②交通事故対策、③犯罪抑止と検挙率向上を部会の意見として具申しました。

### 警察署の狭隘度ワースト5

順位	署名	1人当たり面積(m <sup>2</sup> )	経過年数(年)
1	半田警察署	3.84	47
2	津島警察署	3.85	41
3	愛知警察署	3.87	38
4	稻沢警察署	3.92	41
5	港警察署	4.08	36

### ■連合愛知エネルギー関連施設視察

平成25年8月20日 連合愛知(土肥和則会長)のエネルギー関連施設視察会で、中部電力(株)の浜岡原子力発電所・原子力館等の見学に参加しました。バス(片道3時間!!)でレクチャーを受けた後、原子力館では、原子炉圧力容器内部の燃料棒や、建設が進む実物大の防波壁の模型を見学、展望台からは防波壁の設置状況が一望できました。厳しいチェックの後、施設構内に入り実際の海拔18mまで立ち上った防波壁(完成は22m)をはじめ津波対策施設、緊急時対策施設及び5号炉の施設内なども見学し、最後に海拔40mの高台に整備中の電源施設を視察しました



今年のベトナムハノイ法科大学・名大日本法教育センターからホームステイはズン(下津ふれあい広場にて)



人気者、東関部屋の高見盛の引退断髪式、年寄振分親方襲名披露が両国国技館で行われ駆付けました。



県議野球クラブに7年間在籍して初めてユニフォームに袖を通しました。(部課長野球三振、全国大会ヒット)